

けんりようごねっと in 大淀 開催報告

大淀町社協のご協力のもと、開催しました！

日時：2019年4月13日（土）14:00～17:00

場所：大淀町社会福祉協議会 2階会議室

テーマ：①障害年金のケース研究～必要な人に障害年金を受給してもらうために

②高齢者虐待事例グループワーク「夫婦間DV事例にどう関わるか」

初めての奈良市以外での開催でしたが、参加者56名と、非常に多くの方にご参加いただきました。最後まで熱心に参加いただき、終わったあとの懇親会も30名参加で大盛り上がりでした。地元の皆さんのご協力に感謝いたします。またぜひ南和で集まりましょう！



前半の障害年金の研修。荒木社会保険労務士の熱意が伝わるわかりやすい講義でした。精神障害の診断書の例を挙げて、どのようにしたら本人の困りごとを診断書に書いてもらえるか、具体的な支援方法を話してもらいました。参加者の皆さんも熱心に聞いておられました

後半の高齢者虐待問題のグループワーク。共依存関係の夫婦間暴力の事例を通じて学びました。

8班に分かれて事例検討。弁護士、司法書士、社会福祉士、社会保険労務士、税理士など、様々な専門職が参加し、知恵を出し合いました



懇親会も和気藹々と楽しい時間でした。みんな熱く話して、中締めをしても、なかなか解散になりませんでした。

けんりようごねっと in 檀原 開催報告

檀原市のケアマネ研修と合同開催しました！

日時：6月14日（金）13:30～16:00

場所：檀原市役所新庁舎 4階ミグランス

テーマ：「ひきこもり支援の実践～8050問題を題材に」

講師：奈良市社協 後藤文造さん

（内容）実際に介護の現場で遭遇する8050問題を抱えた家族の支援を、誰がどうやってすすめていったら良いのか、後藤さんから奈良市社協での取り組みや、実体験に基づく具体的なお話しをしてもらい、その後、多職種でのグループワークを行いました。けんりようごねっとから30名、檀原市内のケアマネが53名、その他地域包括支援センターや市の職員等、総勢108名の研修となり、会場が熱い熱気に包まれました。終わったあとの懇親会も45名参加で、楽しく盛り上がり、終わった後二次会に突入しました。これをきっかけに、檀原市でも専門職の顔の見える関係ができていくといいなと思います。



皆さん、後藤さんのお話を熱心に聞いておられました。ひきこもりの方へのアプローチの仕方、隠したり共依存になっている家族が多い中、家族支援の大事さ、まずは居場所を作っていくこと、そこから中間的な就労につないでいくが、後戻りしても全然OKなことなど、具体的な支援方法を学びました。グループワークもとっても盛り上がりました。

懇親会も和気藹々と楽しい時間でした。みんな熱く語って、中締めをしても、なかなか解散になりませんでした。

